

経営比較分析表（令和5年度決算）

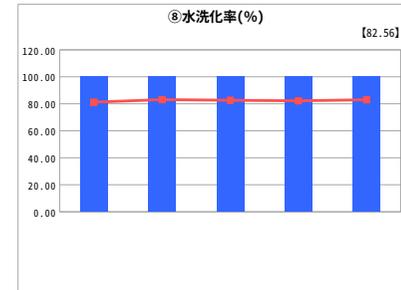
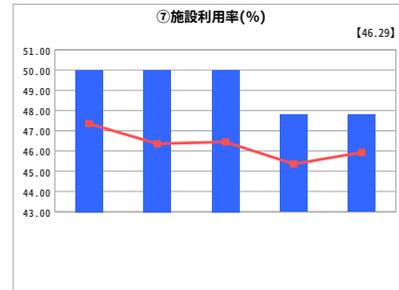
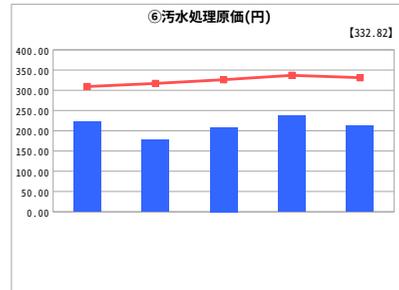
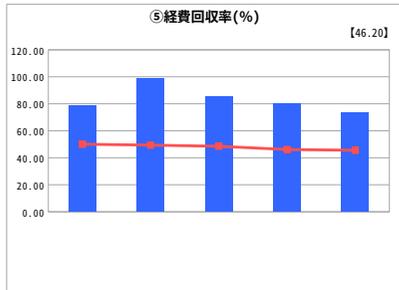
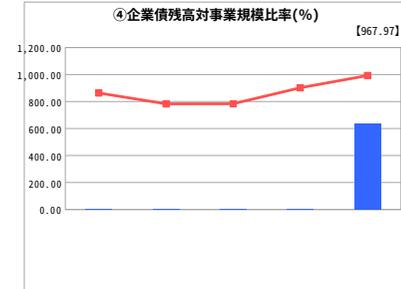
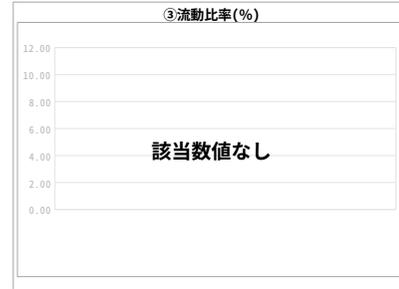
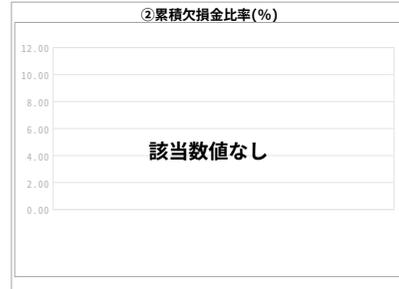
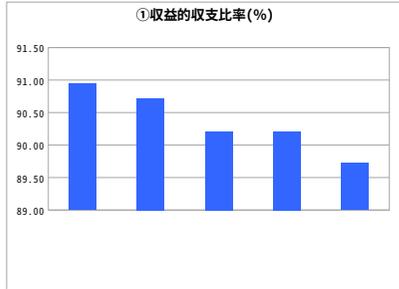
群馬県 嬭恋村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	1.89	100.00	4,403

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,117	337.58	27.01
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
172	0.05	3,440.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[]	令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

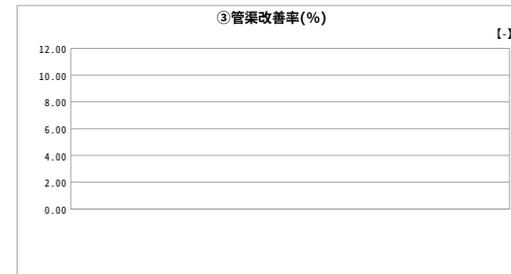
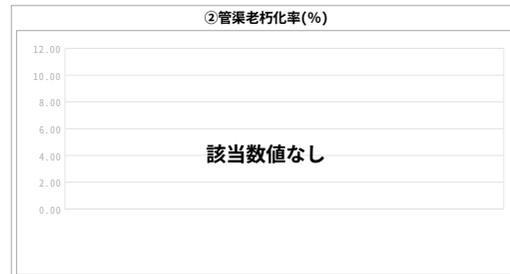
1. 経営の健全性・効率性について

①ポイントで見るとほぼ横ばい傾向で推移しているが、更なる経費削減に努める。
 ②平均値よりも低い水準で推移していることから、投資規模は適切と思われる。
 ③平均値よりも高い水準で推移しているが、徐々に減少している。施設老朽化に伴う今後の投資を見据え一層の経費削減に努める。
 ④平均値よりも低い水準で推移しているが、前年よりも上昇している。個々の浄化槽の状況を把握し、より効率的な施設管理が必要である。
 ⑤平均値よりも高い水準で推移している。利用者の高齢化、人口減少等によるものと推測されるため、空き家バンクなど他部署とも連携し、利用率上昇に努めていく。
 ⑥合併浄化槽の整備を前提としているため、水洗化率は100%となっている。

2. 老朽化の状況について

老朽化によるプロワの修繕件数の増加に加え、設置後15年以上経過した浄化槽本体の修繕件数が増加傾向にある。浄化槽本体の場合、プロワよりもコスト高となるため、維持管理コスト軽減のための検討が必要となる。

2. 老朽化の状況



全体総括

今後人口減少傾向もあり、料金収入は横這いが右肩下がりになると予想される。経費削減により、回収率の向上に努める。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。